



新サイト開設と新商品で勢い加速

昨年立ち上げたたらこ商品の新ブランド「たらこ食堂」のECサイトを8月にオープンしました。それに伴い、9月下旬には新しいラインナップもリリースします。一つ目は着色料や酵素などを使用しない無添加の辛子明太子です。そのままのたらこの味を届ける意味合いで「すっぴんたらこ」と名付けました。塩蔵の際にヒマラヤのレッド岩塩を使用し、塩抜きの工程に手間暇をかけることでのぶ感を出しました。ほかに鮮度にこだわった冷凍設備「CAS」を使用した並切の辛子明太子に加え、ペースト状の具材を包んだ「たらコルネ」はウニとチーズの新味2種類を発売します。具材の応用が利くので、企業だけでなくふるさと納税の返礼品など自治体とのコラボを期待しています。

これらの新作は、年間で売り上げ1億円を目指しています。スケトウダラの卵を使用した商品の市場を広げ、博多の明太子産業の活性化に貢献していきたいです。

DATA [所在地]〒816-0921 大野城市仲畑1-6-1 [設立]2013年9月 [資本金]1,000万円 [売上高]19億6,800万円 (2021年10月期) [業務内容]水産物の加工、辛子明太子の製造、販売、OEM対応 [従業員]57人 [TEL]092-584-7755



(株)ヤマトバイオレット
梁川 剛一 社長

(やながわ・ごういち)福岡市早良区出身。1965年6月10日生まれの57歳。県立修猷館高校卒。趣味は宝満山登山